

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

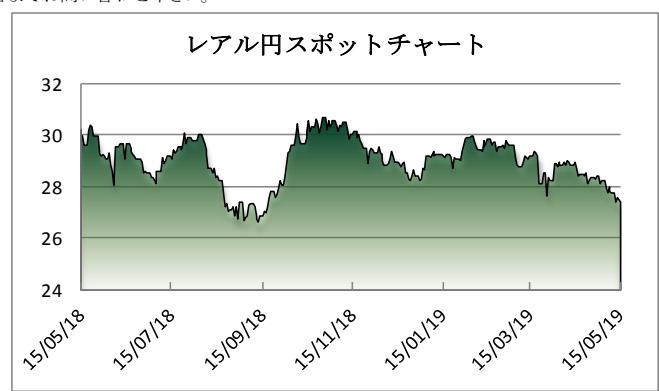
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル国内における教育予算カットに伴う教育相の議会召集を巡る政治的駆け引きに与党が負けたことや、ブラジル経済の見通し悪化を裏付ける指標が公表されたことを受け、取引開始直後について節目の4レアルを明確に突破。そのまま4. 02台前半までレアル安が進行するなど、レアルは対ドルで年初來の最安値を更新。ボベスパ指数も前日の上昇分を吐き出し、再度9万ポイント割れが現実的な水準まで値を下げている。Abraham Weintraub教育相が教育予算の30%カットを決定したことで、全国規模で教員による抗議デモが発生。同教育相の議会召集を巡る下院票決では、(年金法案で反対姿勢を示している)中道政党が中心となる野党が与党の82票を大きく上回る307票を獲得し可決。混乱の中、Bolsonaro大統領とGuedes経済相は米国ダラスを訪問するなど、Bolsonaro政権の議会統治能力に再び懐疑的な目が向けられている。同教育相は年金改革法案が承認されない限り、教育予算のさらなるカットも辞さない構えを見せており、混乱が拡大する懸念もある。また、昨日公表された3月経済活動指数は前月比▲0. 28%、前月分も▲0. 73%から▲0. 98%に下方修正されており、年初に見込まれたプラス成長の楽観的シナリオが急速に後退しつつある。Guedes経済相自身も既に今年の経済成長率を+1. 5%へ下方修正しているが、地場大手行に加え、外資大手行も相次いで今年の成長見通しを引き下げており、政治的混乱と相まって、ブラジルマーケットのセンチメント悪化に拍車が掛かっている状況。GOL航空を巡るMaia 下院議長の不正疑惑も、当初はマーケットの反応も鈍かつたが、時間差でレアル売りの材料として意識されている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	5月14日	5月15日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,9762	4,0017	0,64%	3,34%	3,6374	4,0214
	対円	JPY	27,57	27,38	-0,69%	-5,39%	30,08	27,15
	対ユーロ	BRL	4,4545	4,4832	0,64%	2,43%	4,1646	4,5069
円	対ドル	JPY	109,61	109,60	-0,01%	-2,18%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	122,81	122,76	-0,04%	-3,07%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	92.092	91.623	-0,51%	-1,57%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	175,50	176,62	0,64%	4,41%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,79	8,87	0,91%	-0,40%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,40	6,40	0,00%	-1,08%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,52450	2,52513	0,02%	-2,43%	2,8039	2,5180
CRB Index (国際商品指数)		Index	179,99	180,66	0,37%	-3,60%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の想定値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。



〈オーブスマントラベル: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。